



令和 3 年 7 月 29 日

岡 山 大 学

**全国の中学生、高校生と考える「性の多様性」**  
**第 62 回日本母性衛生学会 会長企画・講演会「性の多様性と子どもたち」**  
**西原さつきさん（乙女塾）の講演会と座談会**

◆発表のポイント

- ・ 第 62 回日本母性衛生学会（岡山開催）の会長企画・講演会「性の多様性と子どもたち」のオンライン収録会に全国の中学生、高校生を募集します。
- ・ トランスジェンダーであることを公表している俳優の西原さつきさん（乙女塾）の講演会・座談会を開催します。岡山大学ジェンダークリニック医師とともに、中学生からの質問にお答えします。
- ・ 生徒 3 人と先生の単位での参加になりますので、9 月 21 日（火）17 時までにご登録ください。

性のあり方は多様です。しかし、学校では呼称、制服、トイレ、更衣、男女で分かれての活動など、男性と女性のどちらかに割り当てられた生活を余儀なくされます。このような環境で、身体と心の性の一致しないトランスジェンダーの子どもは辛さを感じます。

2015 年、文部科学省は「性同一性障害の児童生徒へきめ細かな対応を」と通知し、性的マイノリティの児童生徒への対応として「教員研修」「チームでの支援」「医療機関等との連携」などの重要性を指摘しています。また、アライ（Ally）と呼ばれる LGBT にフレンドリーな理解者・支援者の増加も期待されており、学校において、性の多様性についての適切な教育をすべての子どもへ提供することが求められています。しかし、一部の教科書では「多様な性」を取り扱うようになったものの、依然として、子どもたちが授業で学習できる機会は限られています。

岡山大学ジェンダークリニックは、日本最大の性同一性障害（トランスジェンダーのうち医療的な対応を求める人々への診断名）の診療拠点です。その活動は、大学病院の中での診療のみにはとどまらず、様々な社会的活動を続けています。各地の学校でトランスジェンダーの子どもへの支援をしたり、全校生徒に「性の多様性」についての講演をしたりという活動も大きな社会貢献になっています。

2021 年 10 月に、「多様性」をテーマとして開催予定の第 62 回日本母性衛生学会では、岡山大学ジェンダークリニックが中心となりシンポジウム「LGBTQ 当事者が医療施設を受診したとき」を開催します。また、会長企画として、講演と座談会「性の多様性と子どもたち」を予定しています。

2021 年 9 月 29 日（水）には、トランスジェンダーであることを公表し活動をされている俳優でもある西原さつきさん（乙女塾）をお招きし、講演会・座談会の事前収録を実施します。全国の中学生、高校生に参加して頂くことができるようにオンラインで開催します。生徒 3 人と先生の単位での参加になりますので、ぜひ、ご登録をお願いします。

岡山大学ジェンダークリニックの中塚幹也医師が司会とコメンテーターを務め、ともに生徒からの質問にお答えします。日頃は聞くことができない「性の多様性」について、何でもご質問ください。



## PRESS RELEASE

### <開催概要>

1. 名 称 第 62 回日本母性衛生学会 会長企画・講演会「性の多様性と子どもたち」  
「私らしさと、やさしさと。」を開催  
講師：西原さつきさん（乙女塾）  
司会・コメンテーター：中塚幹也（岡山大学ジェンダークリニック・医師）
2. 日 時 2021 年 9 月 29 日（水曜日）16：30～18：30（オンライン開催）
3. 対 象 者 中学生、高校生
4. 申込方法
  - ・生徒 3 人 1 組でご応募ください。担当の先生が代表してホームページからお申し込みください。<https://www.kwcs.jp/62bosei/sanka.html>
  - ・収録への参加にはインターネット接続が必要です。収録日時に、学校等のインターネットの安定した環境から接続してください。
  - ・先生とともにご参加ください。生徒個人での接続はご遠慮ください。
  - ・収録への参加費は無料です（オンデマンド配信をご覧頂く場合は学会への参加が必要です）。
  - ・お申込みの定員は 200 組です（尚、応募者多数の場合は抽選となりますのでご了承ください）。
  - ・ホームページ上の応募フォームにご入力ください（チラシの QR コードからもご登録いただけます）もし、返信がない場合には電話等でお問い合わせください。
  - ・ZOOM での参加の際、カメラ機能はオフにさせていただいても構いません。
  - ・【応募締切】 2021 年 9 月 21 日（火）17 時まで

### <補足>

詳細は、第 62 回日本母性衛生学会総会・学術集会をご参照ください。

<https://www.kwcs.jp/62bosei/>

### ◆研究者からのひとこと

GID（性同一性障害）学会理事長として、性同一性障害当事者の戸籍の性別変更のための特例法の改正、性同一性障害のホルモン療法の保険適用、性同一性障害当事者の家族形成などの課題解決に向かって活動中です。また、岡山市の「性の多様性」を認める条例づくりにも関与し、2020 年からのパートナーシップ制度につながっています。

岡山で第 62 回日本母性衛生学会総会・学術大会（メインテーマは「不確実な社会で、多様性と『やさしさ』を考える」）をオンライン LIVE、オンデマンド開催します。



中塚教授



<お問い合わせ>

岡山大学学術研究院保健学域

教授 中塚幹也

(電話番号・FAX) 086-235-6538

(メール) [mikiya@cc.okayama-u.ac.jp](mailto:mikiya@cc.okayama-u.ac.jp)

岡山大学大学院保健学研究科

「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム事務局

(電話番号・FAX) 086-235-6538

(メール) [josan@cc.okayama-u.ac.jp](mailto:josan@cc.okayama-u.ac.jp)



岡山大学は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

